

DAIDO INSTITUTE OF TECHNOLOGY

同窓会報

第
17
号

平成4年1月1日



A HAPPY
NEW YEAR



An alumni bulletin



大同工業大学 今後の展望と 同窓会への期待

学長 藤原達雄

皆さん、新年お目出とうございます。今年もよろしくお願い致します。昨年4月、金谷理事長のあとを受けて学園の理事長に就任しました。学長はそのまゝ兼任しています。

さて、今年の年頭に当り、表題に関して日頃考えていることを述べさせていただきます。

まず、大学の卒業生は今年3月の651名をみると10,160人となり、創立以来始めて1万名の大台に乗ることになります。誠に記念すべき年になることを心から喜んでおります。そして今年は大学院の第1回卒業生19名も卒業しますので、同窓会としてもよろしく願います。

最近、来るべき大学冬の時代などと、よく云われておりますが、その様な時にこそ、乱世の時にあらわれる英雄が出るんだという位の大きな気持ちを持って進んでゆきたいと思っております。

また、工学系大学であるにも拘らず、女子学生が年毎に増え、現在全学で63名にもなっております。これから、まだまだ増えてゆくことを期待している次第です。

就任以来、外国の大学、研究所との提携も

随分進めて来ましたが、一昨年12月に私が現地で調印して来たアーヘン工科大学で一応打ち切り、今後は共同研究、教員、学生の交流等で実績を挙げてゆくよう心掛けるつもりでおります。

皆さんご承知のように、昭和22年、学校教育法によって6・3・3・4制が制定されて以来の大教育改革が昨年7月に実施されることになりました。

昭和59～62年、臨時教員審議会（臨教審）によって、高等教育全般にわたる改革課題が指摘され、昭和62年9月に大学審議会が創設されました。教育研究の高度化、個性化、活性化等の為の具体的方策について諮問され、昭和63年12月から平成3年5月まで3次にわたる答申が行われたのです。

これによって、従来の工学士、文学士等学士の種類がすべて廃止され、学士が学位に位置づけられることになりました。同時に修士博士の種類も廃止され、単に修士、博士とすることになります。

さらに、各大学が自らの責任において、教育研究の不断の改善を図るよう促すため、自己点検、自己評価のシステムを導入することになりました。

本学も、この新しい教育改革に対して、一日も早く対応するよう体制がためを行い、時代の先端を走りつゝあります。

同窓会も、1万名を超える大きな力で、これからの大同工業大学を見守り、激励して下さるようお願い致します。

新年のご挨拶



副会長
65E003 安藤友光

新年あけまして、おめでとうございます。旧年中は当同窓会の活動に御協力いただきまして、誠にありがとうございました。

本年も一層の御支援御協力をお願いします。● 本会編集委員会より「年始の挨拶」のご寄稿依頼をいただきました。この文章は現在、タイ国のウッタラテッド県シラアート市で乱文にて、作成中です。

国際ロータリー第2760地区のWORLD.COMMUNITY SERVICE COMMITTEEで、こちらに来ています。

朝夕は涼しく、昼中は半袖シャツで快適に



副会長
66M162 加藤常夫

● 新春を迎え謹んで同窓会員の皆様方に対し心より年頭のご祝詞を申し上げます。我が大同工大卒業生もめざましい活躍を続けていることは本当によろこばしいこととあります。さて、世界情勢の変動はめまぐるしく先行きを予測する事は極めて困難な年になりそうです。私のビジネスであります、ジュエリー（宝石・貴金属）関係につきましても決して先行きはそれほど明るいものではありません。例えば、宝飾品のつくりすぎと物品税の廃止によって、他業種特に資金力を有する有力店が

暮しております。本会同窓会の同志が今年で1万人になると聞いております。どうか同志の皆さん、人それぞれに人生に対する考え方は異なりますが、大同工業大学を卒業したのは皆同じでございます。我が大学が益々発展していく為に、同志の皆様様の御協力をお願い致します。

私も当年45才になりました。サミュエル・ラルマンの「青春の詩」にある「歳を重ねただけでは老いない。理想を失うとき、初めて老いる。青春とは心の若さである」という言葉のように、理想を忘れず常に青年のような心をもって生きれば、いつまでも、健康な身体と心を保つことができ、イキイキとした人生を送ることができます。

どうか皆様、健康に気を付けて、仕事に又、同窓会活動の方にも、頑張っていたぎますよう、お願い申し上げます。

参入して、零細業者をますます圧倒する一方、五割又は、七割の値引き競争による苦しまぎれの手持ち商品の換金投げ売りはいよいよ業界を混乱に落とし入れるばかりか輸入身辺装飾品が次第に多くなり、又、宝石等の模造品が実に進歩してきています。しかし、かような時こそ企画力・開発力・持数・技術をテコとした人材の力、ソフトな総合力充実のためにさらに強い「モノ」から「こころ」への時代にふさわしい理念と実践を通じて、激動の潮流を乗り気って行きたいと思ひます。我々同窓生もそれぞれ、タテ・ヨコと幅広い、しかも強力な「つながり」をもちたいと思ひます。我々は、いま世界の中心となる年代でありますので、これ以上にもっともっと頑張って行きたいと思ひます。

もくじ

○大同工業大学今後の 展望と同窓会への期待 学長 藤原達雄 … 2	○新年のご挨拶 副会長 安藤友光 副会長 加藤常夫 …… 3
○支部情報局 …… 4	○サークル情報局 …… 5

○メンバー情報局 …… 6	○DIT情報部 …… 6
○キャンパス情報館 …… 8	○事務局情報室 …… 9
○アンケート …… 11	○編集後記 …… 12

支部情報局

★ 第5回大同工業大学

静岡支部同窓会

1991年7月13日(土) 19時～

静岡グランドホテル中島屋

今まで静岡支部といいながらも卒業生が多いということで西部になる浜松市でしか行なわなかったのですが、今回初めて中部になる静岡市で行ないましたが多数の方が出席していただきホットしたしいです。

同窓会は、柴田一男先生をはじめ9名の方に出席をしていただき、思い出話、エピソード、現在の様子など楽しい時を過ごすことが出来ました。又、就職担当の先生も出席されていましたのでしっかり会社案内をわたしスピーアルされていました(チャンス、チャンス!)
以下は、出席者です。 67M134 原田光康

62M033 野原英邦

65E028 鈴木利幸

67M134 原田光康

69M214 湯山哲郎

69M113 谷木耕一

70M173 戸塚恭正

72M095 桑原辰五

72M205 林 隆彦

72M207 林 信明

73E093 高橋 功

77E063 佐野貴男

77M167 松本成生

80M031 江馬真文

85D033 亀井和哉

86M137 高木一浩

87C020 木下正章

87M064 神谷篤史

日本ドライケミカル(株)

(株)桜井製作所

(株)桜井製作所

ブリジストンエラストック(株)
KKエプシロン・ジャパン

(株)サンエス

(株)東海テック

四国化成工業(株)静岡営業所
セルマ(株)掛川営業所

(株)長谷川電機

(株)渥美製作所

(株)渥美製作所

東芝インテリジェントテクノロジー(株)
静岡キャッスルホテル(株)佐乃春大成建設(株)

リズム自動車部品製造(株)

87M091 齊藤弘二

(株)浜名湖電装

柴田一男 先生 若林嘉一郎 先生 杉浦正勝 先生

和田 均 先生 市川武久 先生 関谷昌久 先生

山田忠比古 先生 柴田長吉郎 先生 榎田 浩 先生

あ～なつかしいなア～連絡とって見るかな!!

1992年も6, 7月頃に同窓会を行ないたいと思っています。

ぜひ、出席して見てください。

★ 県人会に参加して

三重県人会に初めて参加してみて、同窓会および県人会活動の有難さを感じました。

それは、卒業してからはや、10年が過ぎようとしているのに同窓生と酒を飲みかわしたことなどなかったのですが、この県人会で悪友と会い、今では同級会を開催できるところまでできました。これもこのような機会を与えてくれた同窓会活動の役員また幹事の皆様のおかげと思います。この場をかりてお礼もうしあげます。皆様方の近くでこのような活動があれば、是非参加してみてください。きつといい情報交換の場所になると思いますよ。

また、人手不足で苦勞している方もおみえになると思いますが、大学の就職情報なども交換でき、今後の求人活動に活用できるのではないでしょうか。このような身近に感じる同窓会活動を今後も続けていただき、また県人会の皆様と再会できることを楽しみにしております。また、皆様方の多数参加により支部活動が盛んになることを望んでおります。(オ)

★ 各支部総会開催状況

- ・関東支部 H3.6.30 浅草(葵丸進)
- ・静岡支部 H3.7.13
静岡グランドホテル中島屋
- ・北陸支部 H4.1月下旬開催予定
- ・三重支部 H3.8.18 四日市都ホテル
- ・大阪支部 H3.7.26 道頓堀「敦煌」
- ・香川支部 未開催

サークル情報局

■ 燎 会



昨年の会合は10月12・13日、木曾駒ゼミナーハウスにおいて開催致しました。出席者は佐土根先生をはじめ、総勢32名でした。同窓会関東支部長の特別参加や、大先輩の出席を賜り久々の盛況でした。出席戴きました各位には改めてお礼申し上げます。今回の会合には観光バス(知多バス)を利用致しました。

皆様のご期待にかなうような企画を計画したいと思っています。提案、ご意見等お寄せ下さい。

なお、佐土根先生におかれましては、平成2年度にて定年退職されました旨、併せてご報告致します。

燎会幹事 82E 後藤信之
83E 高橋直樹

■ 大同工業大学土木会発足

建設工学科土木専攻では卒業生相互の情報交換と親睦を目的として1期生の卒業時に親睦会が組織され今日まで続いている。平成3年3月に13期生を送り出してようやく総会と懇親会を開催することが出来ました。総会は70名の出席者を集めて名鉄ニューグランドホテルにおいて平成3年8月11日に開催され、引き続き懇親会が行われました。総会では

名称、会員、会費などについての会則が改正され、「大同工業大学土木会」として装いも新たに発足することが確認されました。会員には大学、大学院の在籍者も含めることとなり、会員数は1200余名となっています。このときに決まった平成3年度の役員は、会長：片山弘次(1期生)、副会長：岡部博次(1期生)・松崎勝(1期生)、幹事長：竹居義彦(3期生)、会計：渡辺周作(2期生)、監督：三田一也(1期生)・田中退三(3期生)である。さらに、各期に2～3名の幹事が決められ、役員と各期の幹事で土木会の運営を行うこととなった。総会と懇親会は毎年1回開催することと会員名簿を毎年1回発行することが決められ、平成3年度の名簿は12月に各会員に郵送されました。この会は会費のみで運営されていますので会費の振込を忘れないようにお願いします。

連絡先 大同工業大学 白水校舎内
TEL (052) 612-5571 (代)
FAX (052) 612-5953

■ 「A-club」発足のお知らせ

76A023 大谷 隆
明けましておめでとうございます。
新春を迎え、皆様のご清栄をお慶び申し上げます。

さて、我が大同工大に建設工学科が誕生して、今年で早や17年目を迎えます。すでに1,000名を越える建築系卒業生を送り出し、OBが各界で活躍しております。しかし、社会での大同工業大学建設工学科の知名度はまだまだ低く、私たちOBも淋しい思いをすることが度々あり、自らの努力不足を痛感している次第です。

そのような経験から、この度、建築系OB有志の提案により、「A-club」(建築系学生への創作活動をバックアップする会)を発足することとなりました。このclubの設立主旨は、

建築系学生の創作活動(建築を題材とした作品展やアートパフォーマンス等で、一般社会において話題性の高いイベント)に、人的・物的・経済的援助を行なうもので、このような活動を通して大同工業大学建設工学科が、中部地区大学建築科のリーダーシップ校と成るよう、育てて行こうと考えております。
この「A-club」の主旨が多くの方々(個

人・企業)に御理解、御賛同いただければと思います。

詳しいお問い合わせは
大阪市中央区 [redacted]
TEL・06 [redacted]
一級建築士事務所 大谷建築研究所
大谷 隆 までお願いします。

メンバー情報局

86 E060 杉本直毅
尼崎市 [redacted]
菱電特機(株)

私は菱電特機(株)にて設計を担当してきましたが、今度、技術試験要員として品質管理部門に転属になりました。色々な計測器を習得し、設計で身につけた知識を生かし、現場で活躍したいと考えております。

れ込んだのはつい先日の話です。ただ単に名前に引かれたり、仕事が楽そうというのはとんでもない見誤りででしょう。特に今の私としては技術を持ったキャリアの人たちの強さも見せつけられていますから。

皆様におかれましては、ご健勝のこととお慶び申し上げます。おかげさまで、当方も元気でございます。



つきましては、近況の連絡をさせていただきます。

今現在、私は(株)日立製作所旭工場に在勤しています。ここで日立のワークステーション 3020 3050の設計開発に携わっています。

内容は大変難しいですががんばってやっていきますので、皆様方もよろしく願います。(氏名を書き忘れました)

81 M244 吉田 茂

世の中はまさかということが、本当に起こるところ。今の率直な実感です。私も某金融機関に勤めており、連日の新聞報道はとても他人事とは思えない中で仕事をしています。工科系の人間が、B/K、ノンバンクへと流

DIJ情報部

叙 勲

藤原学長におかれましては、平成3年秋の叙勲に際し、勲三等瑞宝章を授章されました。心よりご栄誉をお祝い致します。



海外留学者一覧

1991. 5. 6~1991. 3. 31
日置義明教授(電気工学科) U of Nへ約1年間の海外研修
研究テーマ: 「高温超伝導薄膜の作成に関する研究」
1991. 9. 1~ 11. 30
関谷昌久助教授(電気工学科) U of Nへの約半年間の海外研修
研究テーマ: 「高温超伝導薄膜の作成に関する研究」

外国人来訪者一覧

1991. 3. 20~1992. 3. 19
Salvador Martin Aceves - Saborio 教授 <University of Guanajuato ; Department of Mechanical Engineering>
(前 Oregon State University) より1年間の特別研究員として来学中
研究課題: 「ヒートポンプへの応用を目的とした凍結を伴う水冷式蒸発器の研究」
1991. 4. 6~ 4. 26
Peter John King <The University of Nottingham Department of Physics> より約20日間の共同研究による来学研究テーマ: 「高温超伝導体の物性とそのパルプ及び薄膜形成に関する研究」
1991. 7. 11~ 7. 12
Laurence J. Challis 教授(理学部長) <The University of Nottingham Department of Physics> より表敬訪問
1991. 9. 10~ 9. 23
陳佳圭 [Chen Jia - Gui] 教授・王文魁 [Wang Wen - Kui] 教授 <中国科学院物理研究所> より学術交流訪問
1991. 9. 24~ 9. 28
Klaus Habetha 学長夫妻・Maximillian Kerner 前副学長夫妻・Reiner Koop 前副学長夫妻・Jürgen Terbruggen 国際交流委員長 <Rheinisch - Westfalische Technische Hochschule Aachen> より表敬訪問
1991. 9. 28~10. 31
Thomas J. Mills 教授 <University of Oregon> より招へい
1991. 10. 9~10. 20
Gordon M. Reistad 教授(機械工学科主任) <Oregon state University> より研究交流訪問

外国人講演会一覧

1991. 4. 23 Peter John King <The University of Nottingham Department of Physics>
「The mechanisms for electrical dissipation in high temperature Superconductors」
1991. 7. 11 Laurence J. Challis 教授(理学部長) <The University of Nottingham Department of Physics>
「Phonon Studies of 2 dimensional electron systems in the Quantum Hall regime」
1991. 9. 18 陳佳圭 [Chen Jia - Gui] 教授・王文魁 [Wang Wen - Kui] 教授 <中国科学院物理研究所>
「中国科学院物理研究所における最近の研究」
「中国における材料研究」
1991. 9. 27 Klaus Habetha 学長夫妻・Maximillian Kerner 前副学長夫妻・Reiner Koop 前副学長夫妻・Jürgen Terbruggen 国際交流委員長 <Rheinisch - Westfalische Technische Hochschule Aachen>
「技術と社会-調和を求めて-」
「学長によるスピーチ」
1991. 10. 29 Thomas J. Mills 教授 <University of Oregon>
「Four Japanese Alumni Look Back at Their UofO Experiences」
1991. 10. 12 Gordon M. Reistad 教授(機械工学科主任) <Oregon state University>
「A Look at energy use in the US, with focus on the role of exergy analysis and heat pumps.」
1991. 10. 14 「Research and graduate study in the US: focus on engineering and Oregon State University」

キャンパス情報館

クラブ大会成績

◎バレーボール

- ・4/29～5/26 平成3年度第91回東海大学リーグ、2部優勝、1部昇格
- ・9/15～10/20 東海大学男女リーグ戦、1部6位

◎バスケットボール

- ・4/28～5/5 東海学生トーナメント、対岐阜経済大学(53対80)
- ・5/27 西日本学生大会、対佛教大学(37対117)

◎自動車部

- ・4/21 全日本学生自動車連盟ダートトライアル選手権大会、5位
- ・5/12 平成3年度全中部学生ジムカーナ選手権大会、第7位
- ・6/9 第31回全中部学生自動車運転技術選手権大会、フィギアの部8位
- ・6/15 NIPPOM DENCHI COLLEGE CUP '91、大同工業大学A:14位、大同工業大学B:8位

◎バドミントン

- ・4/15～4/19 第73回東海大学・第39回東海学生選手権大会、シングル;川野智幸:3回戦
- ・6/18～6/22 第39回愛知学生選手権大会

◎ボディービル

- ・5/19 第21回中部学生パワーリフティング選手権大会、82.5kg級;青木伸浩:1位、石井豊:2位、小川聖晴:3位
- ・6/1～6/2 第18回全日本学生パワーリフティング選手権大会、82.5kg級;青木伸浩:1位

- ・6/23 第20回全日本パワーリフティング選手権大会、12kg級;青木伸浩:2位

◎漕艇

- ・5/2～5/5 第44回朝日レガッタ、一般男子シングルスカル;清水学:2次予選3位/一般男子舵手付フォア;4位
- ・6/7～6/9 第36回中日本レガッタ、成年男子シングルスカル;清水学:2次予選5位/成年男子舵手付フォア;予選7位

- ・6/29～6/30 第23回中部学生選手権大会、シングルスカル;清水学:優勝/ナックルフォア;大同工業大学B:準決勝出場、大同工業大学A、予選退/シェルフォア;予選退

- ・7/19～7/21 中部選手権大会競艇大会、シングルスカル;清水学:敗復戦2位/舵手付フォア;敗復戦4位/ナックルフォア;準決勝4位

- ・8/18 第33回名古屋市民スポーツ祭漕艇大会、一般女子シングルスカル;高樋由美子:4位/混成ダブルスカル;清水学・高樋由美子:3位/一般男子シングルスカル;島田久裕:予選3位、敗復戦3位

- ・10/6 第9回なごやレガッタ、一般男子の部エイト;予選4位、敗復戦4位/一般男子の部シングルスカル;清水学:予選3位、敗復戦3位/一般女子の部シングルスカル;高樋由美子:2位

- ・10/27 第20回中部学生新人漕艇選手権大会、男子シェルフォア;予選4位/男子ナックルフォア;大同工業大学A:3位、大同工業大学B:5位/男子ダブルスカル;田畑・鬼頭:予選3位/男子シングルスカル;島田久裕:予選3位/女子シングルスカル;高樋由美子:5位

◎硬式野球

- ・6/9 愛知大学野球連盟新人戦、2回戦敗退対中京大学(1部) 0対7(7回コールド)

体育大会成績結果

10月18日(金)

●サッカー (16チーム 173人)

- 1位 UNIUNI 11
- 2位 セブシイレブンいい気分
- 3位 ユースA'

●ドッジボール (8チーム 80人)

- 1位 チームNagira
- 2位 坂谷酒てんwithエボルューション
- 3位 チームあいだも

10月19日(土)

●バレーボール (12チーム 78人)

- 1位 BACON
- 2位 職員チーム
- 3位 ケーユーエムアイ

事務局情報室

新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくおねがいいたします。事務局員一同

青山正治事務局長のもと、会員皆様のコミュニケーションにお役に立てばと考え、張り切って仕事をしています。どしどし、ご要望とユニークな事業の提案を事務局までお送り下さい。お待ちしております。

◎事務局ノートから

☆愛知県私大同窓会連合会の設立式典が開催される

(6月27日、午後17時より、愛知会館)

愛知県に所在する12大学同窓会によって連合設立披露パーティが、各大学理事長、学長ほか100余名を招き盛大に執り行われた。

☆第1回 学内評議員委員会議

(6月4日、午後5時30分より、大同工大会議室)

●ソフトボール (32チーム 328人)

- 1位 ゴルパチョブちよきちよ
- 2位 クリ&リス
- 3位 明訓高校OB

第28回レガッタ大会成績結果

ク ラ ブ の 部

- 第1位 DMCS C 2
- 第2位 ボディービル
- 第3位 DMCS C 1
- 第4位 クレーン

一 般 の 部

- 第1位 ノースリバー
- 第2位 ワシラは怪しいいそうたい
- 第3位 プリティー京ちゃん
- 第4位 シャドウ・キャビネット

① 支部総会・懇親会の開催について
大学の地方懇談会の日程に合わせて、支部総会・懇親会開催予定の報告がされた。関東支部6月30日、静岡支部7月13日、大阪支部7月26日。懇親会には、大学の教職員をお招きすることとなった。

② 事務局の構成と役務について
同窓会の発展・拡充のためには、新しい事業企画が必要であることから以下の委員会新設の提案がされた。現在ある会報編集、名簿(会員調査・情報管理)及び支部活動の3委員会に加えて、会則、本部懇親会、新規事業と高大交流の4委員会を設置し、より活発な同窓会活動とするための布石とする。

③ 同窓会活動について
同窓会活動について活発な意見・提案がなされ、より充実した同窓会活動となるよう、同窓会及び母校に働きかけることとなった。

☆第1回 評議員会・親睦会

(8月23日 午後6時より 亀屋)

① 支部総会の活動計画とその報告について
関東（6月30日）、静岡（7月13日）、大阪（7月26日）、三重（8月18日）、の4支部において総会並びに懇親会が盛大に執り行われとの報告が担当委員よりあった。新たに、滋賀県支部設立の申し出があり了承された。支部設立の準備には、62MO77藤枝俊樹氏にお願いすることとなった。

② 事務局・新委員会の設置と活動方針について

同窓会の発展・拡充のために、会則、本部懇親会、新規事業及び高大交流の4委員会を設置することとなった。

同窓会報委員に中洞智久（82M）、片山勤（78E）、宮本夏男（85D）の三氏が推薦され、承認された。

③ 旅費規定・支部活動派遣規定について
旅費規定・支部活動派遣内規を設け、運用をすることとなった。

④ 大学院修了生への同窓会入会金と終身会費徴収について

会則改正にともない、本年度に大学院修了者の会費徴収する。なお、徴収該当者は、大同工大の卒業者を除いた修了者となることを確認した。

☆平成4年度同窓会新入会対象者（在学）への案内状発送（9月1日、該当者数約700名）

☆大学 生涯教育委員の推薦（9月26日）
本学教員 関谷昌久氏（65E）を生涯教育委員として、同窓会より推薦した。

● 会員調査・情報管理委員会

本学同窓会は、1964年3月に短期大学卒業生の同窓会員が誕生してから、28年間を経て本年1992年3月、会員数が1万名を越え、一つの節目を迎えるに至りました。ところが、消息不明者の会員も年々、増加の一途を辿り、1千名余を数えるに至っています。本会は、「会

員相互の和親の向上を図る」ことを、目的としており、会員名簿の正確さを期すことが、重要な使命の一つとなっています。会員各位にあつては、住所等の変更がある場合には、是非事務局迄、ご一報下さいますようお願い致します。

● 会則・諸規定検討委員会

会則・諸規定の検討について

本同窓会は昭和63年に20周年を迎え、会員数も今年の卒業生によって1万名を越える規模となります。そこで、これからの同窓会運営を鑑み、会則ならびに諸規定の見直しを行うこととなりました。

これまでの会則等についてご意見・提案がありますればご一報下さい。また、検討会に参加したい方は連絡下さい。歓迎します。

連絡先：457 名古屋市中南区大同町2-21

大同工業大学 同窓会事務局 宛
FAX：052-612-5653

● 新規事業企画・準備委員会

新規事業企画・準備委員会への

参加のお誘い

今回、同窓会の活性化を図るため、事務局でいろいろな委員会が企画されました。

その内の一つが新規事業企画・準備委員会です。委員会の中でも重要なものの一つであると考えられます。

さて、同窓会員の皆様も、すでに新聞・テレビ等でご存じのように、平成4年度をピークに18才人口が急減し、大学入学予定者が大幅に減少する傾向がでてまいります。そこで各大学は一人でも多くの受験者を獲得しようと、魅力ある大学づくりに努力しています。我が母校も当局者によって、いろいろな企画が計画されていることと思います。

そこで、我々同窓会も魅力ある大学づくり

の一助になればと思いこの委員会を計画しました。

一例として、在校生への育英資金、海外交流資金、部活援助、備品購入、在学生の卒業生の講演、支部活動の活性化、同窓会館の新築等々、いろいろの事業が考えられます。

なにをなすべきかは、我々同窓生が一人一人が真剣に考えることです。どうかこの主旨に賛同して委員になって頂ける会員の方は、事務局までご一報下さるように、お願い申し上げます。

● 母校の発展と永久存続の為に一人でも多くの方が、ご参加下さるようお待ちしております。

◆新版(1991年版)名簿配布の

お知らせ

1991年版同窓会会員名簿を発行致しました。新版名簿は有償にて会員の希望者に配布しております。ご希望の方は同封の郵便振込にて代金をお支払下さい。郵送にてお届けします。

体裁：B5サイズ・260頁

配布価：5,000円/1冊

払込先：郵便振込

名古屋9-25639

大同工業大学同窓会



アンケート

会報委員会では皆様に親しまれるような紙面づくりに努力いたしております。

つきまして、次ページ(p12)のアンケートにお答え下さい。回答は同封のはがき(アンケート回答)にてご返送下さい。ご回答戴きました方のうち、抽選で20名様に記念品のオリジナル・テレホンカードをお送りします。記念品の発送をもって発表にかえさせて戴きます。

支部所在地

関東支部 〒111 東京都台東区
宮崎定典 (62M046) TEL 03-
FAX 03-

大阪支部 〒591 大阪府堺市

佐久間正晃 (63M127) TEL 0722-

豊田支部 〒471 愛知県豊田市

佐藤 洋 (62M018) TEL 0565-

静岡支部 〒435 静岡県浜松市

原田光康 (67M134) TEL 0534-

香川支部 〒769-01 香川県綾歌郡

藤田幸伸 (68E107) TEL 0878-

北陸支部 〒919-06 福井県坂井郡

南 東基 (69M182) TEL 0776-

三重支部 〒510 三重県四日市市

森十九男 (63M118) TEL 0593-

◆情報募集◆

サークル情報局ならびにメンバー情報局への記事を募集しております。同封のはがき(サークル・メンバー情報局等原稿用紙)にてお送り下さい。なお、任意の用紙にて送付(FAX可)いただいても結構です。

I. 会報について

質問1 A 今回の会報記事で、どの内容に関心がありましたか。下表より3つ以内選んで下さい。(葉書回答欄に番号を記入して下さい)

1	支 部 情 報	4	D I T 情 報
2	サ ー ク ル 情 報	5	キ ャ ン パ ス 情 報
3	メ ン バ ー 情 報	6	事 務 局 情 報

質問1 B つまらなかった内容がありましたか。下表より3つ以内選んで、回答欄に番号を記入して下さい。

1	支 部 情 報	4	D I T 情 報
2	サ ー ク ル 情 報	5	キ ャ ン パ ス 情 報
3	メ ン バ ー 情 報	6	事 務 局 情 報

質問1 C 今後掲載を希望される内容は何か。下表より3つ以内選んで、回答欄に番号を記入して下さい。

1	大学施設(校舎の紹介等)	5	在 学 生 の 入 学 状 況
2	研 究 室 紹 介	6	在 学 生 の 就 職 状 況
3	教 授 陣 等 職 員 の 紹 介	7	転 職 先 の 企 業 紹 介
4	大 学 の 行 事	8	そ の 他 (葉書にお書き下さい)

質問1 D 会報を通じて同窓会活動の状況がわかりますか。回答欄の1. または2. に○を付けて下さい。

質問1 E 会報の作成に参画してみたいですか。回答欄1. または2. に○を付けて下さい。

II. 同窓会について

(葉書の回答欄1. はい、2. いいえ いずれかに○をお付け下さい。)

質問2 A 同窓会総会に出席したことがありますか。

質問2 B 支部活動を知っていますか。

質問2 C 所属支部がある場合、その支部総会に出席したことがありますか。

質問2 D 同窓会活動に参画してみたいですか。

質問2 E 今の同窓会に魅力を感じますか。

アンケートにご協力戴きましてありがとうございました。今後の活動資料として活用させていただきます。

編集後記



新年あけましておめでとうございます。会員の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、年頭にあたり、新たな夢と希望をいただき新春をお迎えになられたことと存じ上げます。

今号より会報も、「会員の皆様方のご意見をどしどしとり入れたい。」ということで、おたよりをいただき、採用させていただいた方にはプレゼントをつけるなど趣向を凝らしまし

た。事務局まで、おたよりお寄せ下さい。

それでは、すばらしき一年となりますように。

発行 大同工業大学同窓会
名古屋市南区大同町2-21
TEL (052) 611-0513
FAX (052) 612-5653

責任者 会長 園原 繁
印刷 名港印刷株式会社